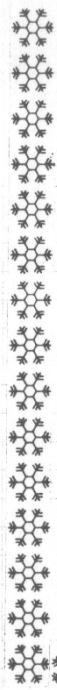


# もっもっ

第46号

2006.1.1発行

医療法人  
益島歯科医院

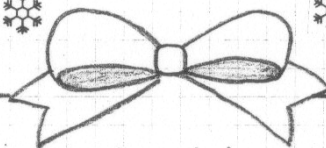


X線(放射線)は怖い!? DA. 益島 優子

X線(放射線)は怖いと考えている人も多いと思います。放射線は多量に浴びると身体に重大な障害を与えます。しかも、目に見えません。

目に見えないものに対する不安や恐怖は、人間ならば感じて当たり前です。

歯科において診断に用いるX線検査は、相当な枚数を撮影しないかぎり身体に害を及ぼすような量ではありません。当院では、患者さんの不安を取り除き、すこしでも被曝線量を減らす為に、可能なかぎり防護エプロンを着用していただいています。



明けましておめでとうございます。助手の岡部 里子です。早いもので益島歯科に勤めはじめて4ヶ月がたちました。まだまだ未熟ですので、これからもっと歯科について勉強していきたいと思っています。持ち前の元気ががんばります。



## 親知らず(智歯)について

Dr. 小沼 宏臣



歯を抜く(抜歯)歴史は古く、日本では縄文時代からとされています。海外ではギリシア時代に医療として行われ、医学の創設者ヒポクラテスも抜歯について言及しています。しかし少し前までは、抜歯の対象は虫歯や歯槽膿漏の歯で、親知らず(智歯)を益んに抜くようになったのは近年です。歯肉が歯にかぶって虫歯になったり、ばい菌がついて炎症を起こしたりと、智歯に悩まされている方も少なくはないでしょうが、原因は智歯がうまく生えてこない事です。実はこれはヒトの進化と退化が関係しています。



歯のサイズを昔と現代のヒトとを比べると、歯が進化し現代の方が大きくなりました。一方で、顎のサイズは退化により小さくなりました。顎の成長には良く噛む事が大切であり、近年の食生活の変化が顎の成長に影響を与えていると言われています。



すなわら現代人は小さい顎に大きな歯ですから、一番奥にある智歯は生えるスペースが無いため、うまく生えてこないのです。

では智歯は抜かなくてはいけないのでしょうか?一度症状が出た智歯は、一時的に落ち着いても完全に治る事は難しいです。また上の智歯は後ろの方向に生えようとするが、下の智歯は手前に生えようとするため、前の歯を押し歯並びが悪くなる可能性があります。日本では欧米人のような無症状の智歯を抜歯する習慣はありませんが、何か症状が出たら抜歯を考えた方がいいでしょう。

編集後記

今回の新聞は  
どうでしたか?  
何か気になる事が  
あれば記事に  
しますので。

DA. 時津 貴美子